

2021 年 5 月 17 日

2021 年 4 月度市況

東京洋紙同業会（紙青会作成）

<印刷用紙 A>

平判は学参関連を中心に、封筒、名刺関連も昨年より動きがあり前年を上回った。しかし、前々年比で見ると 85%であり回復にはまだ時間がかかると思われる。

巻取は株主総会の招集通知関連が動いたものの、コロナ禍の下ほとんどの業種で仕事の中止、延期が続いており前年を大幅に下回った。前々年比で見ると 47.5%と回復には程遠い状況。

（前年比 平判 107.6% 巻取 80.8%）

再生紙平判は官庁関連の仕事が順調に推移し前年を大幅に上回った。前々年比で見ても 115.3%で上回った。巻取は大口物件の受注件数が年々減少しており前年を大幅に下回った。前々年比では、54.3%で回復基調が見られない状況。

（前年比 再生上質平判 131.4% 再生上質巻取 80.8% 再生上質計 112.9%）

（前年比 印刷用紙 A 102.3%）

<A2 コート>

金融、生損保、官公庁関連及び各企業向けで保留となっていたカタログ、パンフ等販促物の動きがあり、グロス、マット紙の平判、巻取、再生紙とも前年を大幅に上回った。

しかしながら各業界においてコロナ禍での自粛が継続されており、各種イベントの中止、延期で印刷物案件全般の需要は減少した。

（前年比 平判 118.1% 巻取 122.0% 全体 119.0%）

<A3 コート>

平判は継続的な紙離れとコロナ禍の影響により、前年を大幅に下回った。

巻取は学習塾、食品スーパー、ドラッグストア等の定期的なチラシ案件と、生損保、株主招集通知で一部新規の動きがあり前年を大幅に上回った。

（前年比 平判 83.5% 巻取 149.4% 全体 124.3%）

<ノーカーボン紙>

平判は金融関連、その他生損保と一般の帳票関連の動きもあったが、前年を若干下回った。

巻取は生損保、金融関連が堅調に推移し、各自治体の動きでコロナワクチン接種の需要も一部見られ、前年を上回った。

（前年比 平判 97.0% 巻取 105.8%）

<上質フォーム>

生損保、金融、官庁関連の納付書をはじめ一般の動きも弱く、昨年の特別給付金特需の影響と在庫の供給不足もあり前年を大幅に下回った。

（前年比 86.8%）

#### <包装用紙>

特殊両更は政府系イベント用封筒、コロナワクチン用封筒、株主招集通知用封筒の需要があり前年を大きく上回った。

(前年比 120.5%)

軽包装は製本会社向け雑包装用途とその他包装用途が回復し前年を上回った。

(前年比 116.2%)

片艶晒は株主招集通知用封筒、コロナワクチン用封筒で動きがあり前年を上回った。

(前年比 117.2%)

両更晒はコロナワクチン用封筒の動きがあったものの、手提げ袋の動きが相変わらず不調で前年を下回った。

(前年比 98.6%)

純白ロールは商業施設への客足が戻ってきており、包装紙関連に回復の動きが見られ前年を上回った。

(前年比 105.8%)

包装紙全体でも 104.5%と前年を上回った。

#### <板紙>

コートボールは巣ごもり需要や大型連休を前に、レトルト食品やテイクアウト向けのトレーや通販向けに多少の積み増しもあり堅調だった。

チップの出版関係はコロナ禍でも安定しているが、車関連の梱包材関連などは半導体不足による影響があり低調であった。しかし、前年と比べると土産品などでは一部回復も見られ、全体では前年を上回った。

(前年比 113.6%)